



ふかましょう

布鎌小 図書だより

としよ



令和3年10月22日号

家庭数

10月23日は昔の季節を表す言葉で『霜降』といいます。夜から朝にかけて空気がぐっと冷えて、地面には霜柱が降り、通り雨のような小雨やしぐれが降る時もあります。

(11月7日の立冬までの期間を言います。)

11月の和風月名を『霜月』と言うので、本格的な霜の季節は11月ですが、そろそろ冬がやってくる秋の終わりを感ずる季節です。



(和風月名や昔の暦については、国立国会図書館や国立天文台のホームページを見よう)

読書の秋です

読書週間 10月27日~11月9日

これからどんどん夜が長くなっていきます。色々な本にトライしてみましょう。

木々の葉の色がかわるのはなぜ？

『紅葉のふしぎ』 あかね書房 科学のアルバム

しもばしらはどうしてできるの？

『紅葉のふしぎ』 岩崎書店 ちしきのほけっと

10月21日はノーベルの誕生日

『世界の伝記 ノーベル』 ポプラ社

こちら

こちら

こちら



図書室では秋を感じる本や、ハロウィンに合わせて、魔女や魔法おばけの本を集めました。ぜひ読んでみましょう。自分の読んだ本の重さをヒントにジャック・オー・ランタンの重さを当ててください。

うらもみてね



【図書室運動会 結果発表】

本年度優勝は白組でした。

どちらの組もたくさん本を読みました。

あかぐみ 赤組	しろぐみ 白組
226 冊	269 冊

※9月13日~10月8日まで実施

※読んだ数を競いました。



ほかにもたくさん本があなたを待っています。

まじよのくつ 著者 さとう めぐみ



『まじよのほうき』をおぼえてますか？

こんどは、まじよの黒いくつが、つぎつぎあらわれる動物たちをへんしんさせていきます。『まじよのほうき』

《まじよのほうき》もあります 『まじよのぼうし』続けて読んでみよう。

魔女のたまご 著者 マデライン・エドモンドソン



アガサは意地っ張りなへそ曲りな魔女。としは何百歳なのかはわかりません。仕事はとにかく人間をこわがらせること。そんな魔女のもとに、たまごが置き去りにされます。

アガサはたまごをかえして鳥と仲よくなれるのでしょうか？

ハロウィーンってなあに？ 著者 クリスル・デモナー



ちびっこ魔女のビビと一緒に、おばあちゃんから教えてもらいましょう。ハロウィーンの由来や、かぼちゃのランタンやかぼちゃのタルト、かぼちゃのリバンベルの作り方までわかります。

ハリー・ポッター シリーズ 著者 J.K.ローリング



ハリーが11歳の誕生日を迎える日から物語は始まります。図書室には全巻そろっています。秋の夜長、じっくり読んでみましょう。魔法学校へ入学するワクワク感が味わえます。

図書室のジャック・オー・ランタンたち！



小さい3つは
ふかましょう 学校の畑で
生まれました。